

授業科目名	在宅看護学	担当教員	講師 竹田裕子 他		
開講年次及び学期	3年前期	必修・選択の別	必修		
開講形態	演習	時間数	60	単位数	2
授業の目的（概要）					
<p>在宅ケアにおけるの基本概念を理解し、地域包括ケアにおける在宅看護の意義と役割を明確にするとともに、在宅看護を提供する方法について学ぶ。</p> <p>疾病や加齢に伴って健康障害をもつ在宅療養者とその家族について理解したうえで、在宅療養者とその家族のセルフケア能力に応じた援助と、自己決定を尊重しながらQOLの維持・向上を目指す支援の方法について考える。また、在宅看護の特性とケアチームにおける看護職の役割や訪問看護の実際を理解し、在宅看護の基礎となる知識と技術を修得する。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会の変化のなかで在宅看護が発展してきた背景と現状について説明できる。 2. 在宅療養を支える社会資源の活用方法について説明できる。 3. 介護保険制度とケアマネジメントについて説明できる。 4. 地域包括ケアシステムについて説明できる。 5. 訪問看護の機能と役割について説明できる。 6. 在宅看護過程について理解し、事例をもとに訪問看護計画を立案することができる。 7. 療養者と家族の生活に沿った援助方法を工夫するための視点を理解することができる。 8. 在宅ケアを展望し、今後の課題について主体的に考えることができる。 					
キーワード					
地域包括ケアシステム、ケアマネジメント、社会資源、訪問看護、退院支援、多職種連携					
授業の進め方					
教科書をもとに予習（学習者の準備）、講義・グループワーク（ライブ、オンデマンド、対面）					
成績評価の方法（合否基準）					
定期試験、小テスト、コメントシートへの学びの記載内容、課題に対する取り組みの内容、レポートあるいは看護過程の展開に関する課題の内容、授業への参加状況により総合的に評価する。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>【教科書】河野あゆみ編：新体系看護学全書 在宅看護論 第5版，メヂカルフレンド社，2019.</p> <p>【参考書】河原加代子，他：系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 第5版，医学書院，2017. 臺 有桂，他編：ナースング・グラフィカ 在宅看護論②地域療養を支える技術 第1版，メディカ出版，2018.</p> <p>*その他，授業中の中で紹介する。</p>					
オフィスアワー					
竹田裕子（地域・老年看護学講座）質問等随時 E-mail：y.takeda@med.shimane-u.ac.jp					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

A 看護系人材（看護職）として求められる基本的な資質・能力

A-7 社会から求められる看護の役割拡大

多様でしかも急速に変化しつつある社会状況を認識し、地域社会、国際社会から求められる役割を果たすことにより専門職の責任を果たすとともに、必要な役割を見出し拡大する基礎を学ぶ。

B 社会と看護

B-2 社会システムと健康

B-2-5) 社会の動向と保健・医療・福祉制度

看護を取り巻く社会の動向や特性について学ぶ。健康と生活の支援に必要な保険・医療・福祉制度について学ぶ。

C 看護の対象理解に必要な基本的知識

C-2 生活者としての人間理解

毎日の生活は、様々な人や環境とのかかわりを通して営まれており、生活の在り方がその人らしさを際立たせていく。生活者としての成長・発達の課題を理解することを通して生活を支援する看護の視点を学ぶ。

C-2-2) 個人と家族

C-2-3) 生活環境としての場

C-2-4) 地域社会における生活者

D 看護の基本となる専門基礎知識

D-4 健康の段階に応じた看護実践

D-4-1) 予防が必要な人々に対する看護実践

予防が必要な対象者（個人・家族・集団）について理解し、健康増進、自立の促進等を目指した看護実践を学ぶ。

D-4-5) 人生の最終段階にある人々に対する看護実践

人生の最終段階にある人が尊厳をもって個の特性に応じた人生を送ることができるための看護実践を学ぶ。また、人生の最終段階にある人の家族に対する看護実践を学ぶ。

D-6 組織における看護の役割

D-6-3) 保健・医療・福祉チームにおける連携と協働

保健・医療・福祉チームにおける連携と協働を学ぶ。

E 多様な場における看護実践に必要な基本的知識

E-1 多様な場の特性に応じた看護

E-1-2) 多様な場に応じた看護実践

多様な場に応じた看護実践について学ぶ。

E-2 地域包括ケアにおける看護実践

E-2-1) 地域包括ケアと看護

様々な発達段階、健康レベル、生活の場にある人々が、住み慣れた地域で暮らしを続けることができるようにするための、医療・看護・介護・予防・住まい・生活・子育て支援のためのサービス提供機関について学ぶ。

E-2-2) 地域包括ケアにおける看護の役割

保健・医療・福祉のケアニーズをもつ人々が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるようにするために、地域包括ケアにおいて多様な専門職及び地域の人々と連携・協働し、看護の役割を発揮する能力を身に付ける。

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
1	4/7 (水)	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	在宅看護の概念	在宅看護の変遷, 在宅看護をとりまく社会背景	竹田
2		10:25～ 12:05		オンライン	オンデマンド		在宅看護の目的と機能, 在宅看護の対象	竹田
3	4/14 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	在宅看護を支える しくみ①	在宅看護を支える制度	竹田
4		10:25～ 12:05		オンライン	オンデマンド		地域包括ケアシステムと在宅看護	竹田
5	4/21 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	在宅看護を支える しくみ②	訪問看護の制度	竹田
6		10:25～ 12:05		オンライン	オンデマンド		訪問看護ステーションの役割と機能	竹田
7	4/28 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	在宅看護における 支援の基本	在宅看護における家族支援	竹田
8		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)		在宅における看護過程	竹田
9	5/12 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	在宅看護における 援助技術①	生活を支える技術と医療ケア (1)	竹田
10		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)		生活を支える技術と医療ケア (2)	竹田
11	5/19 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	在宅看護における 援助技術②	生活を支える技術と医療ケア (3)	竹田
12		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)		生活を支える技術と医療ケア (4)	竹田
13	5/27 (木)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	療養者・家族の理解 と在宅看護	難病を患う療養者への看護	竹田
14		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)		在宅療養児への看護	竹田

備考

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方式	配信方法	テーマ	授業内容	担当者
15	6/2 (水)	8:30～ 10:10	N11	対面		ケアマネジメントと関係機関・ 関係職種との連携	地域医療連携センターにおける退院支援 ①地域医療連携センターの機能, 保健医療福祉の連携 ②退院支援と退院調整 継続看護とケアマネジメントの展開	地域医療連携 センターMSW, 看護師長 竹田
16		10:25～ 12:05		対面				
17	6/9 (水)	8:30～ 10:10	"	対面		療養者・家族の理解と社会参加	難病を患う療養者への支援, 在宅ケアにおける連携の実際 演習: コミュニケーションツールの活用	森脇OT
18		10:25～ 12:05		対面				森脇OT
19	6/16 (水)	8:30～ 10:10	"	対面		在宅看護における援助技術③	在宅酸素療法, 在宅人工呼吸療法を行っている 療養者への援助 演習 (協力帝人在宅医療株式会社)	竹田
20		10:25～ 12:05		対面				竹田
21	6/23 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	療養者・家族の理解と在宅看護	認知症を有する療養者への看護 要介護高齢者への看護, フレイルな高齢者への看護	竹田
22		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)			竹田
23	6/30 (水)	8:30～ 10:10	"	オンライン	オンデマンド	療養者・家族の理解と在宅看護	在宅看護とエンド・オブ・ライフケア	竹田
24		10:25～ 12:05		オンライン	ライブ (Webex)			竹田
25	7/7 (水)	8:30～ 10:10	N11	対面		療養者・家族の理解と在宅看護	脳卒中後遺症のある高齢者への看護	竹田
26		10:25～ 12:05		対面				竹田
27	7/14 (水)	8:30～ 10:10	N21	オンライン	オンデマンド	在宅看護における リスクマネジメントと権利擁護	在宅療養におけるリスクと療養生活上の安全確保	竹田
28		10:25～ 12:05		オンライン	オンデマンド		在宅看護の基本倫理, 高齢者の権利擁護	竹田

備考

島根大学行動指針のフェーズが2以上になった場合, Webexによるライブ配信に変更